

キャラクター名
羽々斬 天乃 (はばきり あまの)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
	モルフェウス					
オプション	年齢		17	性別		男性
覚醒	渴望	衝動	破壊	初期侵食率		33 %
出自	有名人	経験	逃走	邂逅		助力

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	5	1	0			6	(非装備時)	13
精神	1	0	0			1	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	11	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	コネ: 要人への貸し
コネ: 嗜好きの友人	コネ: 要人への貸し
コネ: 警察官	メモリー: 祈りの造花
コネ: 研究者	メモリー: 剣道場
コネ: 情報屋	メモリー: 元実家
コネ: 傭兵	
コネ: ハッカー	
コネ: コーポレート	
コネ: マスメディア	
コネ: 手配師	
コネ: 手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
遺産継承者 (レガシー)	P	N		
神出 告名衛	P 幸福感	N 不安		
九頭龍 正宗	P 尊敬	N いづもすみません		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 24 残り財産P: 11

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光芒の疾走	2	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動を行う。離脱可能。エンゲージに接触しても移動継続可能。封鎖の影響を受けない。1シーン[Lv]回まで								
インフィニティウェポン	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器作成 (種別: 白兵、技能: 白兵、命中0、ガード3、攻撃力+[Lv+7]、射程: 至近)								
光の舞踏	★	2	メジャー	武器	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定を【感覚】で行える								
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値を-[Lv]する (下限は7)								
咎人の剣	4	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果: 組み合わせた攻撃の攻撃力を+[Lv*5]する								
ウサギの耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 音は何でも捉えて聞き逃さない								
テクスチャーチェンジ	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: ものを好きな見た目に変える								
文書偽造	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 紙幣もテストの答案も自由に再現								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「護衛と先鋒なら俺に任せろ。……ま一体力に自信があるかって言われたら別にそうでもないけど、剣の冴えだけは一級品ってな」

<3行説明>
着崩した格好に長い黒髪が特徴的な日本刀大好きエージェント。明るく気さくな性格で勝負ごとを好む。手先が器用で解剖や模型の組み立てが得意。京都で議員を務める父親がいる。戦闘ではもっぱら先陣を切り、一瞬のうちに距離を詰めて敵の陣形を崩す一番槍。

<詳細設定>
巻き込まれ体質で押しに弱いもやし男子高校生17歳。父親がUGNエージェントとして任務をこなす傍ら京都で議員をやっており、天乃本人の世話焼きな面も相まって友人や知り合いは多い。たまに夜遅くまで歩歩いてゲームセンターや書店などをはしごしては家のじいやをヒヤヒヤさせている。運動が飛びぬけて得意なわけではないが反射神経が鋭く、特に咄嗟の護身や逃走に定評がある。

本来はFHで活動し戦闘や回収任務を行っていた元FHエージェント (本編開始数ヶ月前まで)。数年前に赴任中の父親とほぼ同時にシンドロームを発症し、政治介入を狙うFHエージェントに付け込まれた父親とともに強制される形で活動していた。元々各地に眠る「遺産」の噂を確かめ、事実であれば回収して保存・研究に回すという任務をこなしていたが、ある時現地で遭遇したジャームに襲われたことで瀕死の重傷を負い、手を伸ばした先にあった「遺産」と成り行きで契約したことで蘇生を果たす。FH加入直後から自分の居場所に疑問を抱いていた天乃はそのまま決死の覚悟でジャームを撒いて脱出し、がむしやらに逃走していたところをエリス (りーすさんのPC3) に保護され「遺産」とUGNまで移送されてきた。現在は親子そろってFHに追われている身。父親はその後単身でUGNに旗替えし、基本的にはUGNからの潜入・調査任務を行っている模様。天乃が手にした「遺産」は現在でも主な武器 (日本刀) として出すつぱりであり、平常時は小さなカッターに偽装されている。